

前週の子どもたちの姿から	環境の構成・教師のかかわり				
<p>・自分のやりたいこと、好きなことを見つけて動き出し、じっくりと遊ぶようになってきた。笑ったり、泣いたり、怒ったり、照れながら甘えてきたりと、様々な気持ちを教師に対して表しながら過ごしていた。</p> <p>・誘い合ってお山に出かけたり、互いに真似しながら動いたり、関わり合いが増えてきた子ども達。隣で過ごすことが嬉しい反面、モノを取り合う、「ダメ！」と言われる等して、怒ったり、しょんぼりしたりする様子も見られた。</p> <p><b>ヒト</b> ・教師を信頼し、気持ちを素直に表すことが出来るよう支えたい。保護者と十分に連携し、子どもたちが安心して過ごせるような関係作りに配慮したい。</p> <p>・友達と自分との違いに戸惑う気持ちを受け止めつつ、いろいろな人がいる面白さや共に過ごす嬉しさが味わえるように支えたい。</p> <p>・ダンゴムシの居そうな場所を見つけ、張り切って園庭に出かけていた。また、ウメやピワを見つけて年長児に届けたり、畑の野菜をご馳走になったりなど、園庭の自然に関わり、触れる、発見する、食べるなどを楽しんだ。</p> <p>・たたき（三和土）で新聞を濡らして遊び、その感触の変化を味わい、砂を混ぜたり、食べ物に見立てて遊んだりしていた。</p> <p>・積み木や衝立を使って場を作ったり、自分たちの好きな場所、居心地の良い場所を見つけたりして過ごすようになってきた。</p> <p>・お面や新聞紙の剣など、作ったものを身に付けて遊び、友達と同じものを持つのが嬉しそうだった。</p> <p><b>モノ</b> ・道具は引き続き、やりたいときにやりたい人が使えるようにするが、安全に丁寧に使い、使い終わった後は片づけるなど、その扱いについてわかりやすく伝えていく。園庭の自然物や新聞、粘土など、さまざまなモノと身体を通した関わりが楽しめるようにする。</p> <p>・絨毯やゴザなど身を寄せて集まれる場を工夫する。三和土も有効に活用する。子ども達の作ったモノ、好きな場所を大切にしながら、自分なりにやってみようとする気持ちを支えたい。</p> <p>・「もっと遊びたい」「友達とずっと一緒にいたい」という気持ちから、片付けやお帰りの集まりは落ち着かなくなり、支度が進まないことが多くなってきた。</p> <p>・金曜日の「親子で遊ぶ日」では、自分の好きな遊びやお気に入りの場所を保護者に伝えようと張り切る子どもたちの姿が見られた。</p> <p><b>コト</b> ・一人ひとりの子どもが好きな遊びを見つけ、やってみようとする心動かし、動き始める姿を細やかに見取り、引き続き大切にしたい。</p> <p>・みんなで体験する出来事を十分に楽しむことで、その後の生活や遊びにつながっていくようにしたい。</p> <p>・片付けを丁寧にリズムよく進め、集まりの時間を落ち着いて楽しめるように配慮する。生活の見通しをわかりやすく伝えたり、支度を手伝ったりしながら、安心して過ごせるよう支える。</p>	<p>○やりたいこと、やってほしいことを自分なりに表しながら、好きな遊びを楽しめるように。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたち一人ひとりの動き、表情、言葉などから、楽しさや喜び、不安や戸惑いなど多様な気持ち、やりたいこと、やってほしいことを理解し、受け止める。</li> <li>子どもたちが、安心して好きなことや、身の回りのことを自分からやってみようという気持ちを持てるよう、まずは教師も一緒になって動いてみる。</li> <li>教師や友達、年長児の動きをじっと見たり、真似たりする姿を大切に、教師からの言葉かけは少なくする。遊びの中で様々な感覚を使い、感じたことをその人なりに表していけるよう働きかけていく。</li> </ul> <p><b>製作</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どものイメージを丁寧に聞き、引き出しながら形にしていく。作る過程に心を込めて関わることで、安心して取り組めるように支える。</li> <li>自分で作った満足感、友達と同じものを持てる喜びに共感する。作ったもので遊んだり、持ち運んだりする姿を認め、大事に扱う気持ちにつながるように援助する。</li> <li>手を使い、感触を楽しめるような材料や、イメージが形になるような材料を用意する。</li> <li>ハサミやのりなどは使う様子をよく見て、個別に扱い方を伝えながら、やってみようという気持ち、やろうとしている姿を支える。</li> </ul> <p><b>園庭・お山</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>遊びの様子を見て、タライやベンチ、ゴザなどのモノを活用し、拠点となる場づくりをする。</li> <li>砂や水の感触を味わい、のびのびと楽しめるようにする。蛇口を細目にしめて水を大切に使用したり、使わない道具を適宜片づけたりなど、教師が率先して動き、子どもたちが気付いていられるようにする。</li> <li>畑の野菜の生長を感じたり、お山でダンゴムシを見つけたりなど、遊びの中での子どもたちの気付きや発見を受け止め、共に楽しむ。</li> </ul> <p><b>油粘土・新聞遊び・じゃがいもスタンプ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちの遊びの様子を見て、いつでも出せるように準備しておく。新聞は三和土、油粘土は廊下で、2クラス一緒に楽しめるようにする。</li> <li>くっつける、のばす、ちぎる、溶かす、混ぜる、丸めるなど、感触を味わい、好きな形を作る楽しさを十分に味わえるようにする。</li> <li>年長児と一緒に楽しんだ体験が遊びになり、学期末のうちわづくりの野菜スタンプにもつながっていくようにする。</li> </ul> <p>○園生活の流れを感じ、身の回りのことを自分でやってみようと思えるように。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>*身の回りのこと</b> ・一人ひとりに応じて必要となる援助しつつ、自分でやってみようとする気持ちを尊重し、自分でできた喜びを認めていく。</li> <li>・袖や裾をまくる、裸足になる、帽子を被るなどの声かけをし、じっくり気持ちよく遊べるようにする。</li> <li><b>*片付け</b> ・子どもたち一人ひとりが気持ちを切り替え、片付けたり身支度したりできるよう、生活の流れを分かりやすく伝えていく。</li> <li>・遊んだ場所を自分なりに片付け、整えようとする姿を認め、周りの子どももやってみようとする意欲がもてるような雰囲気をつくる。</li> <li><b>*帰りの集まり</b> ・一日の最後はみんなで楽しいひとときを過ごせるように、教師の誘いかけや位置取り、子どものリズムなどに配慮する。</li> <li>・みんなが集まる中、座りたい場所や帰る順番などでもめることがある。それぞれの気持ちが収まって帰る気持ちになれるよう、教師間で連携して動く。</li> </ul> <p>○年長児の「ジャガイモ屋さん」を楽しみにし、振る舞ってもらったジャガイモをみんなで嬉しく味わえるように。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>年長児が「ジャガイモ屋さん」の準備を進める姿に触れ、「ジャガイモ屋さん」の活動に興味をもてるようにする。</li> <li>「ジャガイモ屋さん」のお知らせを聞いたり、ポスターを見たりして、その日を楽しみに思う気持ちを大切にする。</li> <li>当日はいつもとは違う一日の流れになる。子どもたちに見通しを伝えながら、みんなで一緒に遊戯室に出かけ、嬉しく味わう体験にしていく。</li> <li>振る舞ってくれた年長児に対して、嬉しかった気持ちや感謝の気持ちを伝えられるよう支える。</li> </ul>				
<p><b>*週のねらい</b></p> <p>○やりたいこと、やってほしいことを自分なりに表しながら、好きな遊びを楽しむ。</p> <p>○園生活の流れを感じ、身の回りのことを自分でやってみようとする。</p> <p>○年長児の「ジャガイモ屋さん」を楽しみにし、振る舞ってもらったジャガイモをみんなで嬉しく味わう。</p>	<p>6 / 24 (月)</p> <p>9:00 登園 朝の仕度・手洗い、うがい 好きな遊びをする</p> <p><b>室内</b> ままごと・ブロック・積み木・描画・製作・粘土・電車遊び・年長児のショーへ出かける等</p> <p><b>園庭・お山・三和土</b> 砂場・タライの水遊び・泥遊び・水やり・虫探し・固定遊具・探検・新聞遊び</p> <p>10:25 片付け、トイレ 集まり 帰りの仕度 「明日の弁当の話」</p> <p>11:00 降園</p>	<p>25 (火)</p> <p>9:00 登園 朝の仕度・手洗い、うがい 好きな遊びをする</p> <p>10:40 片付け トイレ・手洗い、うがい</p> <p>11:00 弁当準備・弁当 片付け、うがい、食やすみ 好きな遊びをする</p> <p>12:15 片付け、トイレ 12:30 集まり 帰りの仕度</p> <p>13:00 降園</p>	<p>26日 (水)</p> <p>9:00 登園 朝の仕度・手洗い、うがい 好きな遊びをする</p> <p><b>ジャガイモ屋さん</b> 10:05 遊戯室へ（年長児お迎え） *年長児の「ジャガイモ屋さん」の招待を受け、ご馳走になる</p> <p>帰りの仕度</p> <p>11:00 降園</p>	<p>27 (木)</p> <p>9:00 登園 朝の仕度・手洗い、うがい 好きな遊びをする</p> <p>10:25 片付け、トイレ 集まり 帰りの仕度</p> <p>11:00 降園</p>	<p>28 (金) 公開保育研究会</p> <p>9:00 登園 朝の仕度、手洗い、うがい 好きな遊びをする</p> <p>10:20 片付け 集まり 帰りの仕度*外靴持ち帰り</p> <p>11:00 降園</p>
<p>絵本・紙芝居：ダンゴ虫、アリ、雨や水に関係した話 手遊び、歌など：おべんとうばこ、ひつつきもつつき、ことりのうた、おばけなんてないさ など</p>					